



第24回 アイム・ジャパン 作文コンクール

優良賞

題名 『私はとても日本へ行きたいです！』

しめい 氏名	△ハツマド ウィラント
しゅっしんこく 出身国	インドネシア
かいしゃめい 会社名	ヤマザキ・シー・エー 株式会社
しよくしゆ 職種	冷凍空気調和機器施工
たんとうしきよく 担当支局	静岡支局
にゆうこくび 入国日	2022年8月18日 1年目

私はとても日本へ行きたいです！

ムハンマド ウィラント

私は小学生の時とても泣き虫でしたから、私をからかった友達が何人もいました。でも私は両親にそのことを言うことが出来なくて、とても辛かったです。

私は子供の頃からナルトが好きでした。ナルトの人生は私と似ていると思ったのです。子供の時、私もナルトは実在すると思っていた。毎日テレビで見ました。ナルトは諦めたことがありませんでした。そして常に強くなって成長していく姿見て、彼のように成りたかったです。私の友達毎日からかって、私は泣いていても、いつも頑張って諦めたことがありませんでした。常に強く成りたかったからです。

私は中学生に成った時に、ナルトは現実には存在せず、ただのアニメだということを知りました。漫画家は岸本斉史先生です。その時から私は先生に会いに日本に行きたかった

です。暇な時は他の日本のアニメも見ました。
ワンピースや鬼滅の刃などを見ました。私は
日本のアニメが本当に好きでした。
高校生になってから、日本人の習慣と日本
人の働き方と文化について知り始めました。
私はますます日本に感銘を受けています。特
に、日本人の労働倫理について。日本人はい
つも時間を守って、常に革新します。高校卒
業後、私は日本で働きたいと考えていました。
日本人のように働けるようになりたいです。
高校時代もルールを破ったことはありません
でした。日本で働けることに慣れるために。
高校卒業の時、職業訓練機関から日本への
採用がありました。私のクラスに男の子は私
を含めて3人だけでした。2人の友人が募集
に参加する予定でした。私はとても参加した
かったです。学校から帰ってきたら、まず両
親に許可を求めました。許されるかどうかわ
からなかったのが緊張しましたが、両親は精
一杯頑張ることを条件に許可をしてくれまし

た。それから、私は自信を持って精一杯頑張ると答えました。とても日本へ行きたかったです。職業訓練機関を卒業してきたので、とても両親に感謝しています。

アイムジ×パンのリクルートに入社するまで、まだ18歳になっていないので半年ほど待たなければなりませんでした。私は2019年10月にスマランで採用に合格しました。コロナのせいで2年くらい待たないといけません。それはとてもたいへんでした。私がまだ家にいる間、私の年齢の隣人はすでに働いているので。私の友人の多くは、待たなかったために辞職しました。私はとても日本へ行きたかったので、ずっと待っていました。

2022年8月18日なんとか日本に着きました。子供の頃の夢がかなえられて、とても嬉しかったです。アイムジ×パンと受け入れ企業と応援してくださる方々、本当にありがとうございました。私は日本にいて、興奮してベストを尽くします。